

郵便法中改正法律案

件外三 特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

郵便法中改正法律案

鐵道船舶郵便法中改正法律案

電信法中改正法律案

海底電信線保護萬國聯合條約罰則改正法律案

委員氏名

委員長 侯爵細川 護立君

副委員長 小松謙次郎君

委員 子爵有馬 賴之君

男爵青山 元君

日高榮三郎君

荒川義太郎君

磯部 四郎君

男爵肝付 兼行君

尼崎伊三郎君

大正五年二月一日(火曜日)午後一時二十一分開會

○委員長(侯爵細川護立君) ツレデハ是ヨリ開會イタシマス、先ヅ此四案東 ネマシテ

大體ノ説明ヲ政府ニ求メマシテ、ツレカラ大體ノ點ニ付キマシテ御質問ヲ願ヒマス、ツレカラ順ヲ逐ウテ個々ノ御質問ガアレバ御質問ヲ願フヤウニ致シタイト思ヒマス

○政府委員(田中次郎君) 遞信大臣ガチヨット面會人ガアルサウデ後刻參リマス、此

四法案ヲ提出シマシテ大體ノ理由ヲ申上ケマス、先般遞信大臣ヨリ提出ノ理由ヲ御話ニナッタヤウニ此郵便法、電信法鐵道船舶郵便法ハ何レモ明治二十三年ニ制定ニナリマシテカラ既ニ二十五年以上經過イタシテ居リマス、其間政府ニ於テモ實務ニ照ラシテ

意義鮮明ナラヌ點モ大分アリマス、又業務ノ執行上事務ノ簡捷ヲ必要ト認メマス點モゴザイマス、又外ノ法律ノ變更イタシマシテ關係カラ、例ヘバ刑法ガ新ニ出來マシタト

カ、或ハ無線電信法ガ出來マシタトカ、其外類似ノ法律ガ段々出來マシタヤウナ關係カラ、ツレ等ノ規定ノ權衡ヲ得マスルヤウニ此郵便電信鐵道船舶諸法ト云フモノガ改正ヲ

必要ト感シタノデアリマス、又郵便切手ノ偽造變造若クハ使用ノ痕跡ヲ除去シタル如キハ從來ノ規定デハ如何ニモ不十分ナル取締ト考ヘルノデ、郵便法ノ此事項ノ如キ重ナル改正ノ一トシテ提出シタ次第デアリマス、電信法ニ付キマシテハ無線電信ノ發達ガ著

シクナリマシタ爲ニ、無線電信法モ出來マシタヤウナ關係カラ、其進歩ニ伴フ爲ニ電信法ノ中ニ一ツノ事項ヲ改正シナケレバナラヌ事項ガ出來テ參リマシタ、鐵道船舶法ニ

付キマシテハ鐵道、殊ニ鐵道ノ運送料金ガ一哩賃金ノ單價ヲ極メテアリマスルノガ、近來最モ發達シテ來マシタ輕便鐵道ニ適用スルニハ餘リニ料金ガ低過ギテ不適當ニナツテ居

リマスカラ、輕便鐵道ニモ此鐵道船舶法ヲ準用シ得ルヤウニスル爲ニ料金率ヲ改正スル必要ヲ認メマシタノデ、此法律ヲ改正ヲ提出シタ次第デアリマス、最後ノ海底電信線保

護罰則法ト申シマスハ、是ハ明治三十五年ノ制定ニ係リテ居リマスノデアリマスガ、其後無線電信ノ利用ガ發達イタシマシタ關係カラ無線電信ニ關スル事項ヲ入レマシタト、

電信法ノ改正ヲ提出シマシタ關係カラ步調ヲ同一ニスル爲ニ矢張り之ニ關スル刑罰ノ規定ヲ改正スル必要ヲ認メマシタ次第デアリマス、大體ハ唯今申上ケルヤウニ事務ノ簡捷ガ一ツト、ツレカラ法文ノ意義ヲ明瞭ニスルノガ第二、第三ニ刑罰關係ニ於テ無線電信法其他刑法トノ關係ト相俟ッテ刑罰ノ權衡ヲ得ルヤウニシタイト云フ考ガ重ナル趣旨ニナリマス、四法ヲ通シマシテ大體ヲ申上ケマスレバ右ノ様ナ次第デアリマス、尙ホ此各改正法ニ付テ別ニ申上ケマスウカ

○磯部四郎君 改正ニナリマシタ法案ノ逐條問題ノ起ツタ時ノ方ガ宜イデセウ

○政府委員(田中次郎君) サウデスネ

○委員長(侯爵細川護立君) 全部四案ニ付テ御質問ガナケレバ是ヨリ郵便法中改正案、之ニ付テ御質問ガアレバ此際願ヒマス

○磯部四郎君 チヨット伺ヒマス、此第二條ニ使用人ト云フノ「代表者又ハ代理人

其ノ他ノ從業者」ニ改ム、斯ウナツテ居リマスガ、第二條ノ本文ニハ「何人ト雖信書ノ送達ヲ營業ト爲スコトヲ得ス」斯ウナツテ居リマスルカラシテ、此使用人ト云フノ代表者

代理人從業者ト斯ウ改メラレタノハ何カ特ニ是ダケノコトガナケレバナラヌト云フ意味ガアツタノデセウカ、是ハ此本文ハ附ケタリデ但書ガ趣意ナノデセウ、此二項ノ但書ガ之ヲ言ヒタイ爲ニ此「運送營業者及其ノ使用人ハ其ノ運送方法ニ依リ他人ノ爲ニ信書ノ

送達ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フ此第二條ノ第一項ノ禁止法ヲ茲ニ言ヒ直シテ來テ、是ニハ例外ガアルゾ「貨物ニ添附スル」ト云フモノデ、斯ウ詳シク書カナクテモ分ルヤウニ思フ、

「特ニ代表者又ハ代理人其ノ他ノ從業者」ト云フ文字ニ使用人ノ二字ヲ御改メニナツタノハ何カ別ニ理由ガアルノデセウカ

○政府委員(田中次郎君) 唯理由ハ御尋ノヤウニ此第一項ハ何人ト雖モ是ハ主トシテ信書ノ送達ヲ營業ヲ絶對ニ禁ジタモノデアリマス、第二項ハ運送營業者ハ動モスル

ト信書ノ送達ヲナス虞ガアルノデ、運送營業者ヲ主トシテ取締ルヤウニ出來テ居リマス、但書ハ……

○磯部四郎君 是カ元デスカ

○政府委員(田中次郎君) ツレモ無論取締ル爲デアリマスカラ、運送營業者ノ方カラ營業トセマデモ其方法ニ依ッテ受ケルコトガ出來ヌト云フ注意デアリマスカラ、第二項ノ本

文ハ運送營業者ハサウ云フコトヲヤリ易イ爲ニ制限ヲ設ケテ取締ルコトニナッテアル譯デアラウト思ヒマス、使用人云々ヲ斯ウ云フ代表者其ノ他ノ從業者ト改メマシタノハ運送營業

者ハ私人デモ澤山アリ法人デモ澤山アリマスカラ、ツレ等ヲ代表者代理人從業者ト總テ一括シテ行ケマスルガ、使用人ト云フデケデハ外ノ法律其他ノ規定カラ範圍ガ狹過ギ

ル實例ガアリマスカラ、極ク明瞭ニスル爲ニ斯ウ云フヤウニ修正シタイト考ヘマス

○磯部四郎君 問題ナシデスカ

○委員長(侯爵細川護立君) チヨット伺ヒマス、此公示ト云フコトハ御全廢ニナツタノデスカ

○政府委員(田中次郎君) 從來公示ト云フコトニナッテ居リマシタガ、随分此部數が年々一億モ殖エルヤウニ増シテ來マスノデ、自然不配達ノモノモ増シマスノデ公示スルト其繁ニ堪ヘナイ、寧ロ保管ヲ……實際ハ保管ト書キマスルモ公示ト書キマスルモ性質ニ於テハ相違アリマセヌガ、公示トナッテ居リマス、少クモ帳面デモ局前二下ゲテ置カナクテハナラヌト云フ手數ニナリマスカラ、事務ノ簡捷ノ趣旨デ保管ト改メテナリマス

○小松謙次郎君 唯今御説明ニナリマシタ、運送業者ガ信書ノ送達ヲスルコトニ付テ、實際ノ狀況ヲ伺ヒタイト思フノデアリマスガ、先年來市内ニ各種ノ運送業者ガ起ツテ、動モスルト信書ノ送達ヲ現ニ營業トシテヤッテ居ル者ガナカノ多カッダヤウニ思ヒマス、ソレハ近頃デハサウ云フ者ハ十分取締ガ付イテ居リマスガ、又或ハ此度何カソレニ對スル制裁ハ幾ラカ御變ヘニナッテ譯デアリマスガ

○政府委員(田中次郎君) 御話ノヤウニ、先年サウ云フ疑ヒガ市内ニ大分アリマシタノデ、殊ニ運送業者デ、切手類似ノ證票ナドヲ拵ヘテ、恰モ郵便見タヤウナ形ヲ裝ヒ、甚シキハ逓信省ノ日附印ニ類シタモノヲ捺シテ、段々信書ノ送達ニ類スルヤウナコトヲヤル形跡ガアツタノデアリマス、其以來切手類ノ模造ト云フコトヲ隨分嚴シク取締リ、又日附印ノ偽造モ嚴重ニ取締ルコトニ致シマシタ、又同時ニ信書ノ送達ト云フコトニ類似ノ所爲ガアルヤウナハ、嚴重ニ内偵シテ監視廳ナドト打合セテ取締ヲヤリマシタ、其後はト云フ犯罪者モ發見シタコトハゴザイマセヌノデ、取締ハ相當ニ行レテ居ルト信ジテ居リマス、之ニ關シマス處罰ハ、第四十一條ニ從來ヨリモ刑罰ヲ少シク重ク致シマシタ、從來ハ二箇月以上二年以下ノ重禁錮五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加スト云フコトニナッテ居リマスガ、今度ハ第二條ニ違反シタル者ハ三年以下ノ懲役及千圓以下ノ罰金ニ處スルモシテ、從來ヨリモ偽造ニ重クシマシタノハ、段々犯罪行為等モ、巧ニナッテ參リマスシ、又運送業者ノ種類モ段々殖エテ參リマスノデ、又一面ハ刑法其他ノ刑罰ノ變更モアリマシタノデ、少シ刑ヲ重クシタノデアリマス

○荒川義太郎君 四十八條ノシマヒノ所ニ、偽造變造シ若ハ使用ノ痕跡ヲ除去シタル郵便切手其ノ他郵便料金ヲ表彰スベキ證票ヲ行使スル者トアリマスガ、是ハ情ヲ知ツテ行使スル者ト、情ヲ知ラザル者トヲ問ハズ、罰スルモノデアリマスガ

○政府委員(田中次郎君) 第二項ハ總テ情ヲ知ツテヤツタ者ノミデアリマス

○荒川義太郎君 サウ云フ意味デアリマセウガ、是デハ明カニナラヌヤウデスナ

○政府委員(田中次郎君) 刑法ノ書キヤウハ、總テサウ云フ文體ニ書イテアリマシテ、他ノ有價證券ノ偽造トカ、貨幣ノ偽造トカ、是同ジヤウナコトニ出來テ居リマスカラ、ソレニ據リマシタノデスガ、何レモサウ云フ情ヲ知ツテヤツタ場合ノコトデアリマス、情ヲ知ツテト云フ文字ハ近來大分省クコトニナッテ居リマス

○荒川義太郎君 五十二條ニアリマス矢張り開拔毀損隱匿云々放棄シ又ハ受取人ニアラザル者ニ交付シタル者ノ刑罰ガ付イテ居リマスガ、是ノシマヒノ所ヘ、郵便事務ニ從事スル者前項ノ所爲アリタルトキハ本刑ニ一等ヲ加フト云フノガアリマシタノデ、今度ハ御削除ニナリマシタノハドウ云フ譯デスカ

○政府委員(田中次郎君) 郵便官署ノ取扱ニ係ル郵便物ヲ、正當ノ事由ナク毀損シ云々トアリマスノハ、是ハ從來アリマシタヨリモ少シ重クシテ三年以下ノ懲役又ハ五百

圓以下ノ罰金ニ處スルコトニナリマシタガ、刑法ノ二百五十八條又ハ二百五十九條ニ該當スル場合ニ於テハ、其方ニ依ッテ參リマスノデ、取扱中ニ係ルモノニ對シテハ、郵便事務ニ從事スル者ガ犯ス場合デナケレバ餘リナイ次第デアリマスカラ、又是ダケニ刑ヲ改メスレバ、從前ノト雖モ刑ノ目的ヲ十分達セラレ積リデアリマス、外ニ從事人ノ場合ハ書イテアリマスガ、是ダケノ刑ヲ求メマスレバ、從事人ト雖モ十分デ考ヘマシタ、外ノ刑ノ權衡カラ見テ、殊ニ刑法ノ二百五十八條ニハ七年以下ノ懲役トナッテ居リマスカラ、事務員ハ一年増スト云フ必要ガ生ジテ來マシタ

○磯部四郎君 チョット先程御説明ヲ得マシタ四十一條デアリマスガ、舊法ニ依ッテ見レバ、此最下低ノ刑ハ二月以上トナッテ居リマス、ソレカラ最高ノモノハ二年以下トナッテ居リマス、今回ノヤツハ三年以下デアリマスカラ、成程重イ方カラ行キマス餘程舊法ヨリ重クナッテ居リマスガ、輕イ方ニナリマス、ズット十一日位マデ下ゲルトナッテ、尙ホ酌量減刑ヘ持ッテ行ケバ其以下ニ下ガルヤウデアリマスガ、罰金ハ舊法デハ五圓以上五十圓以下トナッテ居リマシタガ、今度ハ千圓以下ト云フコトニナリマシタカラ、此差ガ餘程多イヤウニ思ヒマスガ、何カ郵便物ナドモ盛シナモノガ出テ來ルカラ、斯ウナッダノデアリマスガ、是ニ於テチヨット伺ッテ置キタイノハ、舊法ノ四十一條ノ最下級ノ刑ガ二月以上トアリマスシ、四十一條ノ改正ニナッテ所ニ依ルト三年以下トアリマスカラ、十一日マデ下ゲルトコトガ出來ルカラ、舊法ニ比較スレバ餘程輕イ方ガグツク輕クナルヤウニナリマス、其差ハ今日ノ刑法ノ趣意ニ倣ウタト云フノデアリマセウガ、何カ別段ノ理由ガアリマスガ

○政府委員(田中次郎君) 唯今ノ御尋ハ御尤モデアリマスガ、二箇月以上二年以下ト舊法ニハナッテ居リマスガ、ソレヲ三年以下トシマスズット下ガル場合モアリマス、輕クナッダ感モアリマス、又罰金モ同様デアリマスガ、物ニ依ッテ二箇月以上トカ三箇月以上トカ云ウテ、刑法ニモ書イタノガアリマスガ、大部分ハ何年以下トシテ、情狀ノ非常ニ輕イ場合ハ極ク輕クヤリ得ルヤウニ刑法ガ出來テ居リマス

○磯部四郎君 刑法主義ニ倣ツタノデスネ

○政府委員(田中次郎君) サウデス、千圓ト云フノハ、郵便ノ國家專掌ト云フモノニ對シテ違反シタル行為ヲヤルノハ面白クナイノデ、又今後ハ運送ノ方法モ快速ナル運送機關ガ出來ルトナルト、思ヒモ當ラヌヤウナ犯罪ガ出來ル恐レガアルカラ、罰金刑モ重クシタガ宜カラウト云フノデ、斯ウナッダノデアリマス

○尼崎伊三郎君 此五十二條ノ受取人ニ非サル者ニ交付シタル者ハ「云々ト云フ文字ガアリマスガ、是ハ何デアリマスルカ、詰リ郵便局デ交付ノ取扱ヲ言ウテ居ルノデアアルカ、或ハ受取人デナイ者ニ郵便ヲ配達シテソコヘ渡シタト云フノデアリマスルカ

○政府委員(田中次郎君) 此五十二條デアリマスガ「又ハ受取人ニ非サル者ニ交付シ」云々トアッテ相當ニ受取人ノ名前ノ書イテアリマスル場合ニ其受取人デナイコトヲ知ッテ配達シマシタトキ、或ハ命令ノ定ムル所ニ從ヒ財產管財人ニ配達スベキモノヲ否ラザルモノニ配達スルトカ、或ハ軍隊ナラバ門衛ニヤリマスル、サウ云フヤウナ配達先ノ極々所ニヤラヌトカ、或ハ相當ノ軍隊ヘヤラヌトカ云フヤウナ場合ヲ規定シタノデアリマス

○尼崎伊三郎君 此第四十七條ニ不法ニ郵便ニ關スル料金を免レ又ハ他人ヲシテ之ヲ免カレシメタル者トアリマスガ、是ハドウ云フ譯デアリマスガ、郵便料金を免カレルト云フ

コトハ印紙貼ラナイトカ、何トカ云フ爲ニ……

○政府委員(田中次郎君) 料金を免カレト云フノハ、御話ノ一定ノ料金を拂ハナケレバナラヌノミツレバ誤魔化シ或ハ郵便ノ發行人……本人が出シマシタノヲ他人ヲシテ免カレシメル、本人が直接ニヤルノデハアリマセヌ、第二者ヲシテ料金を免脱セシメルヤウナ行爲ヲ俟ツヤウナ場合ガアリマス

○磯部四郎君 委員長

○委員長(侯爵細川護立君) チョット御待チテ願ヒマス

○説明員(田邊治通君) 是ハ斯ウ云フ郵便物デス、別ニ切手ヲ貼ラヌデ私カラ出サシテ、此人ニ出ス意思ガアツテ御前ニ任セルト云フコトガアリマス、是ハ從來アリマセヌデシタカラ、明白ニ茲ニ他人ヲ免シメタル者ト自分モ同様ニ罰シタイト云フ斯ウ云フノデアリマス

○政府委員(田中次郎君) チョット實例ヲ申上ゲマス、本人が信書ヲ出ス考ハ毛頭ナクシテ色々信書ヲ他人ニ任カシテ出ス場合モアル、一例ヲ申シマス他人ヲシテ料金を免シメタルト云フコトハ往々ニシテアリマス

○磯部四郎君 此第四十七條ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、此舊法ニ依リマスト云フト免レ又ハ免レントシタル者トアリマスカラ、所謂此刑法カラ云フト未遂犯ト云フ奴モ籠ッテ居ル、此度ノ四十七條ハ免カレ又ハ免シメタル者ト、斯ウアリマス、サウスルト今ノ未遂ト云フモノハ含著シテ居ラヌト云フコトニナル、御改正ニナッテ居ルノハ未遂ト云フモノハ入レタイカヌト云フコトガアリマシタカ、此刑ノ關係ハ暫ク措キマシテ實質ガ四十七條ノ未遂ト云フハ入レタイカヌト云フコトモアツタノデアリマス

○政府委員(田中次郎君) 舊法ハ免シメタル者、是カ舊法ノ五十四條、四十七條ヲ除クノ外ハ未遂犯トシテアルノデアリマス、今度第五十五條ニ第四十一條第四十四條、第四十七條第四十八條第五十二條及第五十四條ヲ未遂罪トシテ罰シマス

○磯部四郎君 アトニ這入ッテ居ッタ宜シウゴザイマス、ツイ五十五條ヲ讀マナカッタカラ……

○政府委員(田中次郎君) チョット御參考マデニ申上ゲテ置キマスガ随分洗滌シマシテ使ツタモノヲ真正ノ葉書デアルヤウニ根跡ヲ除去シタモノガアリマス、チョット御覽ニ入レマス(實物ヲ示ス)郵便局アタリテ見マシテモ真正ノモノデアルカ洗滌シタモノデアルカ、チョット分ラヌ、近來殊ニサウ云フモノガ多イ……ソレデ其現在ノ規定ニ依リマス、洗ヒマシテツツレバ裁判所ヘ持ッテ行キマスルガ偽造デモ變造デモナイヤウニ見エマスモノガ近來續續發見セラルノガ多數アリマス

○磯部四郎君 印紙再貼用ト云フ譯ニ……

○政府委員(田中次郎君) 免モ角モ再貼用ハ致シマセヌデモ危險デアリマス

○荒川義太郎君 是マデ私ノ所ヘ來ル郵便ヲ消印ニ掛ラナイ奴ガアルガ、年ニナッテ二本位アツタ

○政府委員(田中次郎君) 随分日附検査ハ嚴密ニシマスルガ忙シイ關係ヲ殊ニ葉書ナドハ到著日附ハ省略スルコトニナリマシテ、サウ云フ關係ハ往々アリマス

○荒川義太郎君 私ノハ封書デアリマス

○政府委員(田中次郎君) アアサウデアリマスルカ

○小松謙次郎君 本案ニ直接ノ關係ハナイノデアリマスケレドモ、唯今御話ガアリマシタカラ、チョット伺ッテ見タイデス、日本ノハ日附印ヲ手テ捺ス譯デアリマシテ、随分敏捷ニ捺スコトハ捺スヤウニ思ヒマスケレドモ、隨ッテ此隨分日附印ガ判明デナイ、各種ノ嫌疑ノ起ルナドハ皆此日附印ニ依ルコトデアリマシテ、是ノ判明ヲ關クト云フコトハ一面ニ於テハ非常ニ各人ノ權利ノ上ニモ不安ノ念ヲ抱カセルモノデアリマスシ、又場合ニ依ッテハ之ガ爲ニ裁判上ナドニ至リマシテモ據リ處ヲ失フヤウナ結果ニナル譯デアリマスガ、何カ是ハ西洋デ用ヒテ居ル消印機ノ如キモノヲ漸次御採用ニナル御考ハナイノデアリマス

カ、郵便ノ取扱上ニ付テハ最モ必要ノコトノヤウニ考ヘルノデアリマスガ、何トカ改善ヲサレル政府ニハ御考案ハナイノデアリマス、此點ヲ御説明ヲ伺ヒタイ

○政府委員(田中次郎君) 唯今ノ御尋ハ寔ニ御尤モノ御尋デアリマシテ、御承知デアラセラレヤウニ郵便日附印ニ付テ先願權ノ決定イタサウナ場合、訴訟上ノ問題ニシマシテモツレガ唯一ノ證據ニナル場合ハ珍シカラヌ、從ッテ其場合ニ日附印ガ漏レルト云フコトハ最モ私ノ方デモ嚴重ニ取締ヲ致サウニシテ居リマス、近來色々ノ機械的ノ日附印ヲヤルコトヲ研究イタシマシテ、又民間カラモ度々サウ云フ種類ノ工風ヲシテ持ッテ來ル者モアリマス、併シ御承知ノ通り手輕ニシマスニハ如何ニモ日本ノ封筒ノ形ガ外國ノヤウニ一定シテ居リマセヌ、四角イノモアル、長イノモアル、小サイノモアル、大キイノモアルト云フヤウナ譯デ、殊ニ役所アタリノモノハ隨分一定シテ居ナイト云フヤウナ譯デ、信書ノ方ヲ機械デ日附印ヲ捺シマスヤウニスルコトハマダ一般ノ習慣ヲ餘程矯正シナケレバ困難デハナイカト思ヒマス、外國デハ信書ナドハ矢張り機械ニ依リマシテ、電氣仕掛ノ機械デ一時間ニ何方ト捺サウナ方法ヲヤッテ居リマスノハ、割合ニ外國デハ封筒ノ形ガ一定シテ居リマス、切手ノ貼リ方モ一致シテ居リマスカラ大變仕末ガ宜イヤウニナッテ居リマス、コッチニナリマス随分不揃ヒデサウハ參リマセヌカラ、少クモ葉書デケデモヤリタイト思ヒマシテ、葉書ノ消印機ニ付テハ色々工風ヲシマシタ、遞信省ノ一員デ最近ニ端書ノ日附印機械ヲ發明シテ、昨年ノ暮大阪東京アタリデ試験ヲシテ見マシタ、電氣動力デヤッテ見マスト大變成績ガ良カッタデアリマス、追々葉書ナドヲ多數ニ出ス所ナドハ其機械ヲ使ッテヤルヤウニシタイト思ヒマス、成ルダケ我々ノ方ニシマシテモ亦民間ノ郵便ヲ差出人モ心シテ一定ノ封筒ニ一致シテ切手ヲ貼ルヤウニ仕向ケルヤウニシタイト考ヘテ居リマス、其點ハ十分留意シテ居リ積リデアリマス

○小松謙次郎君 モウ一ツ伺ヒタイノハ此間豫算ノ分科會ニ於テモ質問ガアツタヤウニ思ヒマスガ、近來所謂赤行囊ヲ稱ヘル通貨若クハ有價證券ヲ入レタ行囊ヲ郵便ノ取扱ニ從事シテ居ル者ガ奪ッたり、或ハ又他ノ者ガ欺イテ之ヲ取ツタリル實例ガ頻々トシテ起ルヤウニ新聞紙上デ見受ケテ居リマス、之ニ付テハ何カ政府ニ於テハ取締ニ關スル御考案ガアル譯デアリマス

○政府委員(田中次郎君) 唯今御尋ノ事柄ハ本年ノ一月ニ二回アリマシタ、前年中ハサウ云フ種類ノ遞送ノ途中郵便行囊ヲ取ラレマシタ實例ガ十回バカリアリマシタ、甚ダ我々ニ於キマシテモ遺憾ニ思ヒマス、又世間ノ差出人ニ對シテモ申譯ノナイ次第デ恐縮シ

テ居ル次第アリマス、近來現金ヲ郵便局テ扱ヒマスルコトガ、餘程繁クナリマシテ、御承知ノ通り二年金恩給金ノ支拂モヤリマス、又國庫金ノ受入支拂モヤリマス、又市公金……公納金ノ取立テ郵便局デヤリマス、斯ノ如ク現金ノ取扱が種々色々ナモノガ殖エマシテ、先般來爲替貯金、其他取立金等ニ止テ居ル時カラ見マスト既ニ數倍ノ金額ニ上ツテ、從テ金額ガ殖エマスレバ同時ニ支拂ノ資金ノ要求モ殖エマス、サウ云フヤウナ關係郵便局ガ現金ノ遞送ヲシナケレバナラヌ場合ガ到ル處ニ數ガ殖エテ參リマシタ、サウ云フコトガ漸次民間ノ人々ニモ分リ、或ハ郵便事務ニ從事シテ居ル者ガ局ヲ出テカラ惡心ヲ起ストカ、或ハ連繫ヲ取ルト云フヤウナコトデ往々ニシテ惡事ヲ企テマスノデ、甚ダ遺憾トシテ居リマス、之ニ付キマシテハ、殊ニ國庫金ノ取扱等ヲ始メルヤウニナリマシテ以來ハ別シテ注意ヲ加ヘマシテ、遞送途中ノ危險ノ虞アル場處トカ、或ハ夜間トカ云フヤウナモノニ對シテハ特別ニ保護ヲ與ヘテ「ピストル」ヲ携帯サシテ居リマス、又一人デ心細イト云フ時ニハ二人ヲ差向ケルト云フヤウナコトデ、全國ニ隨分經費ヲ掛ケテ此保護ニハ手ヲ盡シテ居リマス、ソレニモ拘ラズ往々ニシテ不慮ノ災難ニ罹リマスルノハ我々モ寔ニ遺憾ニ存ズル次第アリマスカラ、精々之ニ付キマシテハ其筋トモ連繫ヲ取り、我々ノ方ニ於テモ十分ニ注意ヲ拂ツテ、頻々トシテ斯ル遭難ノナイヤウニヤリタイ積リデアリマス、所デ實ハ斯ウ云フ犯罪ガアリマスノハ餘リ新聞ニ犯罪ノ徑路ヲ書クノガ實ハ一ツハ他ノ犯罪ヲ誘發スル原因ニナツテ居ルヤウナモノデアリマシテ、マア我々ノ落度ハ無論デアリマスケレドモ、新聞デ餘リ書立テルト云フコトハ甚ダ面白クナイト思フノデアリマスカラ、之ニ付テハ出來マスダケ其筋トモ能ク打合せテ引續イテ度ニ犯罪ヲ誘發スルコトノナイヤウニシタイト考ヘテ居リマス

○小松謙次郎君 此被害ノ程度ハ凡ソ何万圓ニ付テ幾ラトカ云フ現金取扱高ニ對シテドノ位ニナルト云フ其割合ガ別段殖エタ譯デハナイノデアリマス、或ハ取扱高ノ増スニ從テ被害ノ割合モ大クナツテ居ルノデアリマス

○政府委員(田中次郎君) 金高ガ非常ニ最近三殖エマシタ割合カラ見マスレバ、唯今此所ニ手許ニ正確ナル調査ヲ持ツテ居リマセヌガ、大要私ノ記憶ニ殘ツテ居ル所ニ依ルト金額ガ非常ニ殖エタ割合カラ見マスル被害ノ金額ハ非常ニ率ガ少クナツテ居ルノデアリマシテ、昨年ガ十件アリマシテ、其中未ダ犯人ノ逮捕サレマセヌノガ五六件アッタト思ヒマス、金額ナドモ大シタ金額デアリマセヌデシタ、五六千圓デアツタカト思ツテ居リマスガ、金ノ増シマスノハ非常ナ金高ニナツテ居リマシテ、件數ハ新聞ニ依リマス餘程アルヤウニアリマスケレドモ、一年ヲ通ジテ金額ハ非常ニ少部分デアリマス、割合カラ見マス、寧ろ取扱金額ノ増シテ居ル方ガ餘程多イデアリマス

○尼崎伊三郎君 第二十條ニ信書ハ小包郵便物ノ中ニ入レルコトハ出來ヌト云フコトニナツテ居リマスガ、無封ノ添狀、送狀ハ差支ナイト見エテ居マスガ、是ハ添狀ト或ハ書狀ト云フコトニ付テハ區分ハドウ云フ工合ニナリマス

○政府委員(田中次郎君) 信書ヲ小包ノ中ニ入レルコトヲ禁ジマシタガ、所謂無封ノ添狀若クハ送狀ト申シマスノハ、矢張り是ハ信書ノ一ナデアリマスカラ、是ハ但書ニシテアリマス、又送狀、何ミヲ送ルカラ御受取り下サイト云フ送狀、又品物書、斯ウ斯ウト云フ品名トカ或ハ數量ト云フヤウナモノヲ書イタモノデアリマスガ、何レモ書狀トハ十

分ニ言ヒ兼ネルカモ知レマセヌガ、マア書狀ノ取扱ヲシテ居リマス

○尼崎伊三郎君 サウスルト何デスカ詰リ長クナレバ書狀ノヤウニ見エル、マア品名トカ何トカデアレバ宜イト云フヤウナ意味ニ解シテ宜イトデアリマス

○政府委員(田中次郎君) サウデゴザイマス、添狀ハ無論品物書、送狀ハ、單純ナル送狀ニ止マルモノハ宜シイカ、ソレニ所謂物ヲ送ル以外ニ色々ノコトヲ附加ヘルト云フコトハ矢張り是ハ本文ニナルダラウト思ヒマス

○男爵青山元君 此郵便物ノ保管期限ハ舊法ヨリハザツト半分ニ減ツテ居リマス、六箇月ガ大抵三箇月ニ減ツテ居リマスガ、是ハ郵便管理局ニ於テ事務ヲ執ル上ノ便利ノ爲ト云フバカリデアリマス、ソレトモ實際ニ於テ六箇月ハ要サナイ、三箇月デ大抵ノコトハ事濟ミニナツテシマフ、三箇月アレバ、ソレデ十分ダト云フ實際ノ御經驗上ノ結果デアリマスルカ、ドウ云フノデアリマス

○政府委員(田中次郎君) 是ハ御話ノヤウニ物ガ段々殖エテ來マシテ、保存シテ置キマスノニ大分溜リマスノデ、事務ヲ簡捷ニシタイト云フノガ一ツデアリマスガ、次ニ矢張り從來ノ經驗ニ依リマス、三箇月位デ十分ニ始末ガ付クト考ヘテ居リマス、殊ニ有價證券ヤ其他ニナリマス、大抵三箇月位ニ事務ヲ執ツテ居リマス

○磯部四郎君 チョットシタコトデゴザイマスルガ、此五十三條ノ二項デアリマスガ、重大ナル過失ト云フノハ舊法ニモサウナツテ居リマスガ、此重大ナルト云フ文字ノアル爲ニ郵便事務ニ從事スル者ハ過失ニ依リ郵便物ヲ失ヒタル時ハ矢張り刑ヲ免レルコトニナツテ居リマス、ソレデ此重大ナルト云フ文字ハ裁判官ノ認定ニ依ツテ、輕微ナルモノデモ隨分重大ナルモノト認定ガ出來マスシ、又重大ナルモノデモ裁判官ノ見ル所デ、輕微ナルモノト見レバ、矢張り單純ナル過失ニナツテ、刑罰ヲ免レルコトガ出來ルヤウナ曖昧ナ文字ノヤウニ思ハレマスガ、是ハ重大ナルト云フ文字ヲ除イテシマフ譯ニイカナイノデアリマスカ

○政府委員(田中次郎君) 御尤モノ御尋デゴザイマスガ、刑法ノ大體ノ主義トシマシテ、過失罪ト云フモノハ餘リ認メテ居リマセヌ

(磯部四郎君サウデス、「過失殺傷ノ……」ト呼フ)

其趣意カラ參リマシタノデアリマスケレドモ、郵便事務ガ國家ノ專掌トシテ政府以外ノ人ハ何人ニモヤラセマセヌ所カラ、矢張り取扱ニハ成ルベク鄭重ニヤラナケレバナラヌト云フノデ重大ナル過失デ郵便物ヲ失ツタ時ハ處罰ヲ與ヘル、唯御話ノヤウニ裁判官ガ之ヲ適用シマス場合ニ果シテ重大ナルヤ否ヤト云フ問題ハ、實際ノ形勢ヲ指彈スル場合ニ於テハ動モスルト問題ヲ惹起スカモ知レマセヌケレドモ、如何ナル過失ト雖モ處罰スルト云フコトハ刑法ノ一般ノ趣意カラ見マシテモ餘リニ酷シハシナイカト思ヒマス、殊ニ不注意千萬ト認メマスモノハ相當ノ罰ヲ科スルノガ穩當デアラウト思ヒマス

○磯部四郎君 私ノ伺ヒマシタ意味ハ此重大ナルト云フ文字ガアルト、郵便事務ニ從事スル者ハ過失ニ依リ郵便物ヲ失フト雖モ何等責任ガナイ、斯ウ云フ意味ガ裏ニ認メラレデスネ、ソレガ危クナイカ、斯ウ云フ問題アル、輕微ナル過失ナラバ所謂微罪不檢舉ヲ隨分ヤル例ガ澤山アリマスカラ、全ク過失ノ責任ハ法律ノ表ニ現ハシテ置イタ方ガ十分ノ用意ヲスルヤウニナリハシナイカ、斯ウ云フ考デ以テチョット伺ヒマシタガ、自分カラ動議

ヲ提出スルコトヲ考ヘナシ

○政府委員(田中次郎君) 御尤モノ御説アリマスガ、法文トシテ如何ナル場合ノ過失モ處罰スルコト云フコトヲ書キマスノハ、酷ニ失シハシナイカ、マア随分多數ノモノヲ扱ヒマスノデスカラ、能ク注意シタニ拘ラズ無クナスト云フコトハナイニ限リマセヌガ、サウ云フ場合ニ刑法ノ趣意ニ依リマシテ、餘リ罰シナイ、無論是ハ行政上ノ取扱ニナル、所謂官規ノ上カラ處罰シテ、免職スルコトカ、罰俸ヲ與ヘマスツカ、相當ノ處罰ハ加ヘマス

○磯部四郎君 實ハ餘リ私ハ寡陋ヤウデアリマスガ、刑法ノ上デモ重大ナル過失ト云フコトヲ書イタル、刑法ノ表ヨリ、刑事訴訟法ノ上ニモアル、ソレハ警察官、或ハ司法檢察官若クハ判檢事ト云フヤウナ先生ガ故意ニ人ヲ害メ付ケタリスル場合ハ無論重大ナル過失ニ依ッテ賠償ノ責ニ任ズルコト云フヤウナコトガアルガ、是ハ官吏ガ多ク官權ヲ行フ際ニ於テ或ハ無罪ノ者ヲ捉ヘテ、有罪ト見テ取調ベラシメタルト云フヤウナ所ニ此重大ナル過失ト云フ文字ヲ書イタルヤウニ考ヘマスケレドモ、刑法上ノ責任ノ上ニハ此過失ナラ過失ト云フノハ九テ罰セヌノモ随分ゴザイマス、ケレドモ過失殺傷ト云フヤウナ場合ニハ別段二重キ過失ト云フヤウナモノモ何モナシニ矢張り過失ハ過失ト答メルコト考ヘマス、唯今テチヨット手許ニ刑法ヲ持チマセヌ爲ニ確ト御話イタス譯ニハ參リマセヌケレドモ、唯私ノ心配イタシマスノハ、是ハ随分郵便物ヲ取扱フ點ニ於テ重大ナル過失ト云フ文字ガアル爲ニ過失ニ依ッテヤリ損ツタモノハ答メナシト云フコトヲ裏ニ現ハシテ置クノハ惡クハナイカ、併シ別段動議ヲ提出シテ之ヲ斯ウシテ下サイト云フ程ノ考ヘナイガ、政府デ之ヲ除イテ戴イテ、實際ノ裁キニシテ宜クハナイカト思フデアリマス、殊ニ此度ノ御改正ノ主義ハ總テ前ヨリハ重クナッテ居リマス、此五十二條ノ本文ノ如キモ舊法ノ方ニ於テハ過失モ拒絶モ遲延モ同一ニ罰シテ居ルガ、特ニ過失ダケノコトヲ除カレテ自由刑ヲ科セルヤウニナッテ居リマス、其點ニ於テ既ニ輕クナッテ居ルノデアリマスカラ、尙ホ其上ニハ重大ナル過失ト云フ文字ガアルガ、保存シテ置カレル必要ハナイカト考ヘマス、モウ一應御答ヲ願ヒタイ、アトハ至極贊成デスカ、是ダケハ御議リ下サルト、大變宜カラウト思ヒマス、舊法ノ方デハ拒絶モ遲延モ過失モ一緒ニシテサウシテ自由刑ヲ籠メテ居リマスガ……

○政府委員(田中次郎君) 御話ノヤウニ過失ノ場合ヲモ總テ如何ナル過失デモト云フコトハ御尤ノコトデアリマスガ形ノ上カラ申シマスレバ尙ホ一層鄭重ニナル譯デアリマスガ、過失犯ハ外ノ方ノ規定、刑法其他等ニ依リマシテ、能クノ場合ニ依ッテデナケレバ罰シテ居リマセヌ、殊ニ之ニ類似シタ鐵道營業法ヲ見マシテモ、重大ナル過失ニ因リ損害ヲ生ジタル場合云々、是ハ鐵道營業法ノ十二三條ニ「惡意又ハ重大ナル過失云々」ト云フ風ニ鐵道營業法ノ中ニ隨分アリマス、實ハ舊法モ、ソレカラ出テ居リマス、今度ノ改正モ其精神デアリマス

○磯部四郎君 別段修正案ヲ提出スル考モアリマセヌケレドモ……

○小松謙次郎君 此郵便禁制品ハ命令ヲ以テ定メルト云フコトニナッテ居ッテ、現ニ命令デツレガ極マッテ居リマス、其中ノ風俗壞亂デアルトカ或ハ公安ヲ妨害スルコト云フモノノ規定ハ郵便禁制品ノ中ニ載ッテ居リマスカ如何デアリマス

○政府委員(田中次郎君) 郵便法ノ禁制品ハ命令ニ依ッテ定メテアリマスガ、御話ノヤウニ郵便規則第一條三斯ウ書イテアリマス、「左記ノ物件ヲ郵便禁制品トス、一、公安

ヲ妨害シ又ハ風俗ヲ壞亂スヘキ文書、圖、畫其ノ他ノ物件、二、爆發性發火性其ノ他郵便吏員ニ危害ヲ加ヘ又ハ郵便物ニ損害ヲ與フヘキ物件、但シ爆發性發火性以外ノ藥品及生活セル病原菌並病原菌含有ノ疑アル檢査材料ニシテ別ニ定マル所ニ依リ特別ノ包裝ヲ施シタルモノハ此ノ限ニ在ラス」大體御話ノヤウナ風俗壞亂ノヤウナモノハ禁制品ノ方ニ這入ッテ居リマス

○委員長(侯爵細川護立君) 郵便法中改正法律案ニ付テ質問ガアリマセヌカ
(「ゴザイマセヌ」ト述フル者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) 御質問ガゴザイマセヌケレバ次ニ鐵道船舶郵便法中改正法律案ニ付テ御質問ヲ願ヒマス

○小松謙次郎君 是ハ直接御主管デナイカラ或ハ御手許ニ御調ガナイカ知レマセヌガ、十條ノ規定ハ朝鮮臺灣ニ於テモ矢張り準用シテ居ルノデアリマスガ、其内殊ニ朝鮮ニアッテハ内地ト違ッテ廣軌鐵道ノ運轉シテ居ル譯デアリマスガ、是等ノ率ハ同様ニ極メテ居リマスガ、或ハ違ッテ居リマスガ、若シ御調ベガアリマスヤウデアリマシタラバ、チヨット……

○政府委員(田中次郎君) チヨット唯今ノ御尋ハ向ウノ料金ヲ此範圍内デヤッテ居リマスガ否ヤ調ベタモノガアリマセヌカラ、追ッテ開合セマシテ分リマシタダケハ御答イタシマス

○小松謙次郎君 此第八條ニ「特ニ指定シタル場合ヲ除クノ外」ト云フコトヲ插入セラレタヤウデアリマスガ、是ハドンナ場合デアリマスガ

○政府委員(田中次郎君) 舊法ノヤウニシマス「旅客列車ニ依リ運送スル貨物ト同一ノ方法ヲ以テ之ヲ運送スヘシ」トアリマスノデ、旅客列車ニ依ラナケレバイカナイヤウニ見エル虞レガアリマス、例ヘバ貨物列車ニ積シタ場合ニハ途中ノ關係上宜イ場合デアリマス、又郵便ヲ積込ミマス場合ニ貨物列車ノ方ガ宜シイ場合ガアリマスカラ、貨物列車ヲ使用シタイト云フ考カラ「指定シタル場合云々」ト致シマシタ、次ニ此理由ニ書イテアリマスガ、輕便鐵道ナドハ旅客列車ニ依リ貨物ノ運送ヲ取扱フ場合モアリマスカラ斯ウ書イタ方ガ便利ヲ増スダラウト思ヒマス

○磯部四郎君 私ガ伺ヒタイノハ罰例ガ郵便法ノ方デハ例ヘバ二十圓以上五十圓以下、ソレガ千圓以下位ニナッテ居ルノガアリマス、コッチノ方ハ舊法ノ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ヲ五百圓以下ニ改ムトアリマスカラシテ鈞合ガコッチノ方ガ廉クナッテ居ルヤウニ見エマスガ、サウ云フコトハアリマセヌカ、十五條アタリノ罰金ノ積リ方デスナ、郵便法ノ方ハモット高クナッテ居リマスガ……

○政府委員(田中次郎君) 郵便法デ五十圓ト云フノヲ千圓ニ上ボシタリシタノガアリマスガ、ソレハ、矢張り先刻申上ゲマシタヤウナ各種ノ快速ノ運輸機關ガ色々進歩スルニ鑑ミ、又郵便ハ專掌的ノ意味カラ千圓ト致シマシタガ、此所ニアリマス五百圓ト云フノハ、段々刑法等ノ類例ヲ參照シテ一方ニ持ッテ來タノデアリマス、ソレカラ先刻小松委員ノ御尋ニナリマシタ臺灣朝鮮ノ規定ヲ發見シマシタ、多分之ニ依ッテ居ラウト思ヒマスカラ申上ゲヤウト思ヒマス、臺灣私設鐵道郵便物運送規則ヲ見マスルト、第七條ニ「郵便物ノ運送料金ハ其ノ數量ノ多寡ニ拘ハラス郵便物運送ニ要スル費用ヲ併セ最低旅客賃金一人率以内」トアリマスカラ、コッチモ大體之ニ依ッテヤッテ居ルノデ「郵便官

署ノ都合ニ依リ數量ニ依リ運送料金ヲ定ムル場合ハ普通貨物運賃ノ最低額ノ半額以內トス」ザットコナット同一ニナッテ居リマス、ソレカラ朝鮮ノ方ノ輕便鐵道ノ第十六條ニ例ガ出テ居リマス、ソレニ依リマス「朝鮮總督ハ輕便鐵道ヲシテ命令ノ定ムル所ニ因リ鐵道船舶郵便法ニ據ラシムルコトヲ得」トアリマシテ、多分廣軌鐵道ト云フヤウナモノニ依ッテ居ルト想像シマスガ、判然タルコトハ鐵道院ノ政府委員ガ歸ッテ居リマセヌカラ、分リマシタラ又御答イタシマス

○小松謙次郎君 此鐵道船舶郵便法ノ第十九條ヲ大分御改正ニナリマシタヤウデゴザイマスガ、是ハ餘リ大シテ違ッテ居ルノデハナイノデアリマスガ

○政府委員(田中次郎君) 十九條ハ法人ノ處罰ニ關スル規定デアリマシテ、此改正ハ主トシテ鐵道運送業者又ハ船舶運送業者ノ代表者又ハ代理人其ノ他ノ從業者カ第十四條乃至第十八條ニ該當スル行為ヲ爲シタルトキハ各本條ノ刑ニ處ス「法人ハ殊ニ鐵道ノ如キハ法人タル場合ガ多イノデアリマシテ、個人ト云フ場合ハ殆ドナイノデアリマス、唯電報ニ付テハ個人ノ場合ガアリマスガ、サウ云フ法人ヲ罰シマスノハ、動モスルト法人ノ行為ニ付テ實際行為ヲ實行シタル側ノ方ハ處罰ヲ免カレテ仕舞フ形ニナリマスノデ、段々近來ノ狀態ヲ見マス、法人ダケヲ罰スルト云フコトハ、法ノ精神ノ上ニ於テ甚ダ不十分デアルト云フコトニナリマシテ、先般制定セラレタ無線電信法モ其方ノ精神カラ法人ト云フコトハ止メマシテ、實際犯罪行為ヲ爲シタル者ヲ罰スル趣意ニ則ッテデアリマス、此鐵道電信法ニ付キマシテモ、法人ヲ罰シマスコトハ止メニシテ、實際犯罪行為ヲ實行シタル者ハ代理人、從業者ヲ問ハズ、其者ヲ罰スルト云フヤウニシタ方ガ本當ニ此法ノ適用ヲ確實ニナサシムルト云フ考カラシテ、改正シタデアリマス

○尼崎伊三郎君 今ノ政府委員ノ御話ニ依リマス、此十七條ガ御改正ニナッテ船舶運送業者ノコトガ出テ居リマスガ、是ハ若シ過失ニ依ッテ斯ウ云フコトガ起ツ場合ニハ、船主ガ罰セラルルコトニナリマスガ、或ハ今ノ御話ノ通りニ船長ナルモノヲ御罰シナルト云フ意味デアリマスガ、是ハドウ云フ工合ニナルノデアリマスガ

○政府委員(田中次郎君) 船舶デアリマス、必シモ船長ガ其運送業ヲ直接ニ扱ッテ居ルニアラザレバ、矢張り一等運轉士ヤ二等運轉士ガ罰セラルル、或ハ船長ガ直接運送ノ保管並ニ其取扱ノ任ヲ負ウテ居レバ其船長、ズット下ノ者ガ擔任シテ居レバ其下ノ者、直接行為ニ携ハッテ者ヲ罰スルノデアリマス

○尼崎伊三郎君 分リマシタ

○委員長(侯爵細川護立君) 小松君ニ伺ヒマスガ、鐵道院ノ方ハ出席ガ出來ナイサウデアリマス、ソレデ自然延期ノ形ニナリマスガ、是ハ御質問ガアレバ延期シナケレバナリマセヌガ……

○小松謙次郎君 質問ハ當初ニ申添ヘマシタ如ク、直接今日ニ於テ必要ナル質問デハナイノデアリマス、若シ御調ベガアルナラバ、伺ヒタイト申シタノデ、無クレバ後日私ダケ承知イタセバ宜イ、詰リ其質問ハナキモノト御考ヲ願ヒタイ

○委員長(侯爵細川護立君) 鐵道船舶郵便法中改正法律案ニ付テ御質問アリマセヌカ

(「アリマセヌ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) ソレデハ次ニ移リマス、電信法中改正法律案、之ニ付テ御質問ガアレバ此際願ヒマス

○小松謙次郎君 是ハ本案ニハ直接關係ハアリマセヌガ、タシカ二十二年頃ノ布告カニ電信電話建設條例ト云フモノガ出テ居ル、政府ハアノ條例ヲ御變ヘニナル御考ハナイノデアリマスガ、之ヲ伺ッテ置キマス

○政府委員(田中次郎君) 電信電話建設條例ト云フモノハ、御話ノ如ク法律デ二十三年頃カニ出テ居リマスガ、ソレハ主トシテ建設スル場合ニ於テ邸宅內ニ這入リマス、或ハ樹木伐採ニ關スルモノトカ、或ハ土地ヲ使用スル場合ニ電信柱一本建テト年額四錢ヲ支給スルトカ、其他損害賠償トカ云フモノノ規定ガアリマシテ、從來此法律ニ依リマシテ、電信ナリ電話等ノ建設ヲ總テヤッテ居リマス、實ハ其法律ヲ改正シナケレバナラヌ必要ハ未ダ認メテ居リマセヌ、其儘ニシテ適當ト考ヘマス

○小松謙次郎君 是モ同ジク本案ノ自體ニハ關係ガナイノデアリマスガ、軍用電信法ト云フモノガ既ニ此前提明治三十二年デアリマスガ、現行ノ電信法ガ出來タ時ニ其法律ニ規定シテアル所ノ刑罰等ナドハ適用シナイヤウナ形ニナッテ居ルコトニ記憶シテ居リマス、此法律ハ政府ニ於テハ改正ヲサレル内議ニデモナッテ居リマスガ、ソレトモソレ等ノ點ハ別段ニ必要ガナイノデ何等御詮議ニナッテ居ラヌノデアリマスガ

○政府委員(田中次郎君) 軍用電信法ハ御話ノ通り隨分制定ガ古イノデアリマシテ、相當ノ年月ガ經ッテ居リマシテ、實ハ昨年無線電信法ノ制定ヲシマス際ニ其說ハ出テ居リマス、改正スル見込デアルト云フ話デアリマシテ、實ハ此議會ニモ改正法律案ヲ出スト云フ考デアリマシタ、陸軍省モ事件ノ爲ニ大變取込シテ居ラレバウデ、此議會マデニ提出スル調査ハナカッタノデアリマス、早晚出サレルト云フコトヲ聞イテ居リマス

○磯部四郎君 チョット伺ヒマスガ第十五條ニハ「保管開始ノ日ヨリ」トアリマスガ是ハドウ云フノデアリマスガ、宛所ニ配達スルコトモ出來ズ發信人ニ還スコトモ出來ヌトキニ保管ト云フコトニナリマスガ、保管開始ト云フト保管シタト云フト貼札デモシテ置クコトニナルノデスカ、實際ハドウナリマスガ

○政府委員(田中次郎君) 電報ガ受取人ニ交付スルコトガ出來マセヌ場合ニハ、前ノ發信電信局マデ、交付スルコトガ出來ナカッタト云フコトヲ知ラセテヤリマス、電信局デ更ニ通知書ヲ發シテ電信ガ保管ニナッテ居リマスト云フコトヲ發信人ニ通知シマス、發信人ハ自分ガ宿所ノ書キ様カ違ッタカラ更ニソレヲ調査シテ宛所ヲ變更シテ來マス、ソレデ大概今日デハ二十日掛ラズシテ配達サレテ居リマス

○磯部四郎君 保管開始ト云フノハ發信人ニ知ラセタトキガツレガ開始ト見レバ宜イノデスカ

○政府委員(田中次郎君) 局ガ保管ヲ初メマシタトキカラ……

○尼崎伊三郎君 此二十八條ニ「私設ノ電信若クハ電話ヲ他人ノ用ニ供シタル者」ト云フコトガアリマスガ、私設電話ヲ他人ガ若シ借りニ行ツタ場合ノコトヲ言フノデアリマスガ、五百圓以下ノ罰金ニ處スト云フノハ……

○政府委員(田中次郎君) 私設ノ電信電話ヲ他人ノ用ニ供シタル者ト言ヒマスノハ、私設ノ電信電話ハ御承知ノ通り電信法第二條カニ、特ニ許可ヲ得デヤルカ、或ハ

邸宅内ニ於テヤルカ、大體ノ架設區域其他ガ總テ極ッテ居リマスカラ、之ヲ以テ他人ノ用ニ供シテ自分ノ使用ノ電信電話以外ニ使フ場合ニハ罰シヤウト云フノデアリマス

○尼崎伊三郎君 以外ト云フノハ私設ノ電話ヲ、他人ノ物ヲ借りルト云フノヲ以テ以外ト見ルノデアリマス

○政府委員(田中次郎君) 左様デアリマス

○尼崎伊三郎君 他人ニハ一切貸スコトハ出来ヌノデアリマス

○政府委員(田中次郎君) 左様デアリマス、從業者ハ別デアリマスガ……

○磯部四郎君 チョット伺ヒタイノデアリマスガ我々共電話ヲ持ッテ居ルト近所デ使用サレテ甚ダ迷惑デ困ッテ居リマスガ、アレハ今デハ何カ制裁ガナイノデアリマセウカ、法律デ掛ケルコトハナラヌ、掛ケタトキハ罰金ヲ取ラレト云フコトハアリマセウカ

○政府委員(田中次郎君) ドウモツレハ別ニ制裁ヲ設ケテ居リマセウガ、善シ惡シデラウト思ヒマス、例ヘハ料理屋アタリデ電話ヲ掛ケルコトガ出来ヌト云フト随分不便ト思ヒマスカラ……

○委員長(侯爵細川護立君) モウゴザイマセウカ……ツレデハ次ニ移リマス、海底電信線保護萬國聯合條約罰則改正法律案、之ニ付テ御質問ガアレハ此際……

○小松謙次郎君 此條約罰則ハ大分古イ歴史ヲ持ッテ居ルヤウデアリマスガ、近年マデ此罰則ニ觸レタヤウナ事柄ガ屢々起ッタノデアリマスガ、ソレトモ餘リ其實例ハナイノデスカ、東洋ニハ外國ノ海底電信モ大分多クアリマスガ、政府デ此罰則ヲ適用セラレタコトハ是迄アリマスカ否ヤ

○政府委員(田中次郎君) 随分此國際間ノ通信ヲ振ッテ居リマス 海底電信ハ殖エテ參ッテ居リマスガ、其中テ殊ニ長崎ヨリ上海方面ニ至ル海底電信線及長崎カラ浦鹽斯德ノ方面ニ行キマス海底電信線ハ、大北電信會社ノ線條デアリマシテ、海底線ハ「トロール」船ノ損害ト認ムルヤウナ損害ヲ蒙ッタヤウナ場合ハ度々アリマスケレドモ、不幸ニシテ航海ノ上ニ於ケル斯ウ云フ障礙ガ現ニアッテモ犯人ヲ逮捕スルト云フヤウナコトガ出来テ居リマセウ、又サウ云フ切斷ト云フ障礙ヲ與ヘタ後、サウ云フ行爲ヲシタ者ガ自白シタ例モアリマセウ、障礙其者ハ相當ニアリマスガ、未ダ之ニ該當シタ犯罪者ヲ直チニ逮捕シ或ハ告發シテ、其者ヲ訴追シタ例ハ最近ニアリマセウ、併シアリマセウガ、電信法ヲ改正シマス關係カラ、此海底線ノ保護ハ矢張り內國ノ規定ニ依ルト云フ關係ト電信法ノ制裁ト歩調ヲ一ニスル必要ガアリマスノデ、是モ改正電信法ニ從ッテ改正シタノデアリマス、不幸ニシテ損害ハアリマスガ犯罪者ヲ逮捕シタ事實ハナイノデアリマス

○男爵青山元君 第一條ノ改正ノ理由中ニ、萬國聯合條約ニハ罰シナイコトニナッテ居ルケレドモ此第一條ノ規定ヲ設ケタト云フヤウナ譯デアリマスガ、是ハ日本ニ限ッテ斯ウ云フ必要ガアッテ御加ヘニナッタノデアルカ、或ハ他ニ……

○委員長(侯爵細川護立君) 此舊規定ガ實ハ丁度改正ニ出シマシタ第一項ノ但書ノ所デ但シ海底電信線ヲ布設又ハ修繕スルニ付已ムコトヲ得サルニ出デタル者ハ此ノ限ニ在ラス、是ハ條約ノ方ニハ追加條約デ實ハ斯ウ云フコトハ規定シテアリマス、ソレヲ現行法ニハ別ニ掲ゲテナカタノデスカラ、此改正ノ際ニ此機會ニ於テ矢張り掲ゲタ方ガ一層明瞭ニナッテ宜カラウト云フノデ掲ゲマシタ

○男爵青山元君 私ガ伺ヒマシタノ丁度反對ニナリマス

○磯部四郎君 チョット伺ヒマスガ、是モ矢張り理由ガアルコトト思ヒマスガ、一條ノ本文ニ依リマス、通信ヲ障礙シ又ハ障礙スベキ危險ヲ生ゼシメタ者ハ七年以下ノ懲役ガ場合ニ依レバ五百圓以下ノ罰金デ濟ンデシマフ、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ二項ノ未遂罪ハ宜シウゴザイマス、末項ニ過失ニ因ッテ者ニ付テ、是ハ重大トモ何トモナク、單純ニ過失ニ依リ第一項ノ行爲ヲ爲シタル者ハ千圓以下ノ罰金ト云フコトニナッテ居リマス、故意ニ殊更ニヤッテ者モ場合ニ依レバ五百圓以下ノ罰金デ濟ムコトガアルト思フ、然ルニ明ニ過失ニ因ッテ居ル時ニ五百圓ノ倍ノ罰金ニ處スルト云フコトハ少シ權衡ガ變ナヤウニ思ヒマスガ、ドウ云フ所カラ斯ウ云フコトニナッタノデアリマセウカ、第一項ニ因レバ五百圓以下デアリマスカラ、七年以下ノ懲役ニヤラレルトモアリマスガ、唯單純ナ場合ニハ五百圓以下デアルカラ五十圓ノ罰金デ濟ムガ、末項ノ過失ニ因ッテ時ニハ五百圓ノ倍ニマデヤルト云フノガチョット權衡ガ取リ惡イヤウニ思ヒマスガ、或ハ害ノ大小ニ依ッテ極メタルコトデアリマセウガ、故意ノ者ガ五百圓、過失ノ者ガ千圓、斯ウ見ルト權衡ガ取レヌヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員(田中次郎君) 御尤モノ御尋デゴザイマスガ、通信ヲ障礙シ又ハ障礙スベキ危險ヲ生ゼシメタル者ニ付テ七年以下ノ懲役ヲヤル場合モアル、或ハ單ニ五百圓以下ノ罰金デ止メル場合モアルト云フコトハ御話ノヤウニ非常ニ此危險ヲ生ゼシメタル場合ハドウモ輕微ナル場合モアラウト考ヘマシタノデ、總テ自由ノ刑ヲ科セナケレバ如何トシテモ酷ニ失スルト云フ考デアリマシタカラ……單ニ五百圓以下ノ罰金ニ止メテモ宜イ場合モ隨分アラウト考ヘテ居リマス、實ハ危險ヲ生ゼシメタト言ヒマシテモ悉ク通信ヲ障礙シタル場合モアリマス、又全然障礙シ得ヌモ障礙スベキ危險ヲ生ズルヤウナ場合ハ先ツ隨分輕微ナル場合モ海底電信線ニハアラウト考ヘマシタ、過失ニ因ッテノ場合ニ付テ千圓以下トシマシタノハ御話ノヤウニ五百圓以下ト云フコトニ對シテ重キニ失スルヤウナ考モアリマスガ、漁業時分ニハ近來「トロール」船ナドガ海底電信線ニ礙ヲ引懸ケタリ「オッタボート」ヲ引懸ケタリシマスルノハ態ヤッタト云フコトヨリモ寧ロ過失ニ因ッテタル場合ガ多イ、殊ニ海底ノコトデスカラ潮流ノ工合デ海底ヘ重イ礙ヲ懸ケル、其邊ハ故意ニヤッテ居ル者ハ一人モナイ、過失ノ場合ガ多イ、多イトスレバ隨分此意味ノ爲ニ「トロール」船ナドデ思ハヌ損害ヲ與ヘルヤウナ場合モアリマシテ、五百圓位ノ金デハ寧ロ過失デ罰セラレテモ儲カタ方ガ宜イト云フ風ニヤラレテハ面白クナイカラ千圓位ニ引上ゲテ重ク處罰スル方ガ適當デアラウト考ヘマシタ

○磯部四郎君 チョット伺ヒマスガ、此罰金ハ暫ク措キマシテ、尙ホ斯ウ云フ場合ニ於テハ其生ゼシメタ過失ニ付テハ私訴ノ賠償ノ問題ハ別ニ起セルノデセウカ、政府カラシマシテモ、通信省カラシマシテモ免ニ角罰金ニ處シタ上損害ガ多ケレバ私訴ヲヤルコトハ普通通規則ニ依ッテ出来ルト云フ御趣意デアリマセウカ

○政府委員(田中次郎君) 其積リデアリマス

○荒川義太郎君 チョット伺ヒマスガ、一條ニ過失ニ因ルト云フ字ガ又在ルノヲ取ッタノハ是ハ事實置イトイタッテ到底届ケテ來ナイカラ止メタガ宜イト云フ風ニ見エテ居リマスガ、固ヨリ過失デカラ當リ前ノ犯罪ト違フ、過失犯デアルカラ、正直ナ者デアレバ國家ノ重

要ナ通信機關ヲ關イテハ相濟マヌ、一刻モ早ク知ラシテ置イタ方が修理其他ニ付テモ非常ニ關係スルコトダカラ、自分ハ罪ヲ蒙リテモ免ニ角居ケテ置カウト云フが過失……即チ過失犯デアリマスルカラ正直ナ者ダト無イトモ私ハ限ラヌト考ヘマスカラ、矢張り元ノ通り存置シテ置イタツテ差支ハアルマイノミナラズ其方が宜カラウト考ヘマスカ、如何ナモノデス

○政府委員(田中次郎君) 御尤ナ御意見ト考ヘマスカ、過失ニ依ツテ損害ヲ與ヘマシタ場合ニモ、此届出ラシナイト相當ノ罰ヲ與ヘルト云フコトニナルト、實ハ二重ノ罰ヲ與ヘルヤウナ形ニナリマスカラ、一層過失ニ依ツテ犯シタ、唯今ノヤウナ届出ラ意ルヤウナコトヲ誘致スル恐ハナイカト心配シマス、御話ノヤウニ正直ナ者が過失ニ依ツテ損害ヲ與ヘタ場合ニ、誠ニ氣ノ毒ダカラ届出ヨスルト云フコトニスレバソレ澤山ナデアリマス、ソレデ非常ニソレヲ歡迎スル次第ゴザイマスガ、唯過失ニ依ツテ届出ラ意ツタ爲ニ更ニ罰ヲ設ケルト云フコトハ、却ツテ通知ヲ怠ラシメテイカヌデヤナイカト考ヘテ居リマス、寧ろ過失ノ場合ニ届ケテ吳レバ非常ニ歡迎スル次第デアリマス

○荒川義太郎君 警察官署ヲ削ツタノハドウ云フ理由デスカ

○政府委員(田中次郎君) 帝國領事館ニ届出レバ宜シイノデ、警察署ハ大抵帝國領事館ニ在リマスカラ、ソレデ宜カラウト思ヒマス

○委員長(侯爵細川護立君) 御質問ハゴザイマセヌカ

(「アリマセヌ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) 御質問ハナイト認メマス、ソレデハ此四案束ネテ、御意見ガアルナラバ此際御述ベニナルコトヲ希望ミマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) 御意見ガナケレバ採決ヲ致シテ御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) 逐條ヲ止メマシテ、一冊ヅツ採決イタシテ御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) ソレデハ郵便法中改正法律案ヲ問題ニ供シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) 御異議ナイト認メマス、次ニ鐵道船舶郵便法中改正法律案ヲ問題ニ供シマス、改正案通リテ御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) 御異議ナイト認メマス、次ニ電信法中改正法律案ヲ問題ニ供シマス、改正案通リテ御異存アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) 御異議ナイト認メマス、次ニ海底電信線保護萬國聯合條約罰則改正法律案ヲ問題ニ供シマス、改正案通リテ御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) 御異議ナイト認メマス、ソレデハ本日ハ是デ散會ヲ致シマス

午後二時五十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵細川 護立君

副委員長 小松謙次郎君

委員

子爵有馬 頼之君

荒川義太郎君

男爵青山 元君

磯部 四郎君

尼崎伊三郎君

日高榮三郎君

國務大臣

遞信大臣 箕浦 勝人君

政府委員

遞信省副參政官 荒川 五郎君

遞信省通信局長 田中 次郎君

説明員

遞信書記官 田邊 治通君